

日時 2017年4月21日(金) 10:35～11:25 (アッセンブリアワー)

場所 神戸女学院講堂

演題 LGBTI (いわゆる性的少数者) の権利保障をめぐって

——国際比較から見る日本の課題

講師 国立大学法人奈良女子大学副学長・研究院生活環境科学系教授

みつなり みほ
三成 美保 先生 (博士 (法学))



LGBTI (いわゆる性的少数者) の権利保障はいまや国際的課題である。日本でも、人口比8%ほどがLGBTIとされており、学校や職場の至る所に当事者がいる。2016年4月には、文科省が初等中等教育教職員用に周知資料を出して啓発に努めるようになり、2016年秋からは、先進的な取り組みを行う企業を表彰する取り組みもはじまって著名な企業が名を連ねた。しかし、欧米に比べると、日本の取り組みはきわめて不十分である。欧米と異なり法的差別がなかった日本では社会的差別もないかのような錯覚に陥っている人が多い。このため、LGBTI当事者は「見えない」状態におかれやすい。LGBTI当事者である子どもたちの自殺企図率がきわめて高いという報告もある。本講演では、LGBTIの権利保障をめぐって、欧米の最新の動向を紹介し、婚姻の性中立化(民法家族法の改正)やトランスジェンダーの身体を変えない権利の保障(性同一性障害者特例法の改正)、雇用・労働における差別廃止に向けた課題を明らかにしたい。

<経歴>

履歴：大阪大学文学部卒業、同大学院法学研究科博士課程修了、摂南大学法学部教授・図書館長を経て、2012年より奈良女子大学教授、2016年より副学長(障がい学生・ハラスメント担当)兼任。2014年より日本学術会議第一部会員、2016年より同第一部副部長。

専門：ジェンダー法学・ジェンダー史・比較法文化論

<関連の著書>

三成美保編『教育とLGBTIをつなぐ——学校・大学の現場から考える』青弓社、2017年予定

三成美保編『同性愛をめぐる歴史と法——尊厳としてのセクシュアリティ』明石書店、2015年

三成美保・姫岡とし子・小浜正子編『歴史を読み替える——ジェンダーから見た世界史』大月書店、2014年

ジェンダー法学会編『講座ジェンダーと法』三成美保他編「第1巻：ジェンダー法学のインパクト」日本加除出版、2012年

<参加無料・申込不要> 多数の方のご来場をお待ちしております。

自家用車でのご来場はご遠慮ください。タクシーでお越しになる場合は、西門をご利用ください。

キャンパス内は全面禁煙となっております。あらかじめご了解ください。

【問合せ先】 神戸女学院大学 女性学インスティテュート

〒662-8505 西宮市岡田山4-1 Tel: (0798) 51-8545 e-mail: wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp